



【発信日】令和元年5月29日

【問い合わせ先】

大野市産経建設部

商工観光振興課 観光振興室 中島、巢守、穴戸
(1階7、8番窓口)

電話 0779-66-1111 (内線 1810)

友好交流市の中学生が宿泊合宿で播種体験

～岩倉中生徒がどんぐりグリーン広場でひまわり・コスモスの種まき～

下記のとおり、大野市の友好交流市である愛知県岩倉市の岩倉中学校生徒が、越前おおのエコフィールド管理・運営協議会と協力してひまわり・コスモスの播種体験を行いますので、当日の取材をよろしくお願いいたします。

記

- 1 実施日 令和元年6月5日(水) 午前9時25分～11時00分 ※雨天中止
- 2 場所 越前おおのエコフィールド(愛称:どんぐりグリーン広場)
【住所:大野市稲郷78-1】
- 3 参加者 (1)岩倉市立岩倉中学校2年生 生徒 252名
(2)越前おおのエコフィールド管理・運営協議会 約20名
- 4 内容 (1)ひまわり、コスモスの播種
(2)岩倉中学校で採取されたコスモスの種の播種
※作業終了後、生徒が作成した看板の設置を行います。
- 5 経緯 友好交流市であることが縁で、昨年度より大野市で宿泊学習(2泊3日)を実施することとなり、本市での緑化活動の学習並びに自然体験の一環として、どんぐりグリーン広場での播種体験を行うこととなりました。
- 6 その他 ・当日の午前7時30分に実施可否を決定しますので、下記担当までお問い合わせ願います。
・岩倉市とのつながりについては、裏面をご参照願います。
- 7 担当 大野市観光振興室 巢守(携帯番号:080-1957-2652)



うぐビー

大野市と岩倉市のつながり



い〜わくん

岩倉市と大野市は旧和泉村からのつながりで、平成3年ごろから交流が始まりました。

当初、岩倉市助役久保田氏（故人）が和泉村の出身であるというご縁がきっかけでした。平成17年に大野市と旧和泉村が合併後、平成19年1月に改めて、岩倉市で「友好交流に関する合意書」の署名を行い、交流を重ねています。ちなみに、平成29年1月に岩倉市長に就任された久保田桂朗（くぼた かつらお）市長も旧和泉村にゆかりがあります。

大野市からは“岩倉桜まつり”に、岩倉市からは“九頭竜紅葉まつり”“大野市まちなか散策”に参加するための市民バスを運行しています。

ほかにも、“岩倉桜まつり”や“岩倉ふれあいまつり”、岩倉市で定期的に行われる“軽トラ市”などで大野市の米、まいたけ、野菜などの特産物を出張販売しており、岩倉市からは、“九頭竜紅葉まつり”で名古屋コーチンの出店をしています。

平成27年10月に、越前おおの・九頭竜花桃回廊実行委員会が育てたハナモモの苗木 27本を大野市から岩倉市に贈呈し、そのお返しとして平成30年2月に岩倉市から大野市に記念品が贈呈されました。

愛知県岩倉市立岩倉中学校 6月5日(水) 行程表

- 6 : 0 0 起床
- 6 : 3 0 朝のつどい 多目的ホール
- 7 : 0 0 朝食・清掃
- 8 : 4 0 エコフィールドの意義を学ぶ会 多目的ホール
- 8 : 5 5 エコフィールド活動出発
- 9 : 2 5 エコフィールド活動
- 1 1 : 0 0 昼食場所へ移動
- 1 1 : 3 0 昼食 奥越ふれあい公園 (雨天時 まちなか交流センター)
- 1 2 : 1 5 体験活動ごとバス乗車、出発 (バス7台で移動)
- ①森遊び体験、経ヶ岳登山 ②牧場エサやり体験、バームクーヘン作り体験
- ③魚つかみ取り体験、プラネタリウム&昼の天体観望 ④乳製品作り体験
- ⑤醤油作り体験 ⑥ゆめお一れ勝山 ⑦ゆめお一れ勝山
- ※① 雨天時 福井県立恐竜博物館
- 1 3 : 0 0 体験活動
- 1 6 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 青少年自然の家到着
- 1 7 : 0 0 夕食・入浴
- 1 9 : 0 0 体育館移動
- 1 9 : 1 5 ~ 2 0 : 1 5 学年レクリエーション
- 2 0 : 3 0 ~ 2 1 : 0 0 各部屋で家族への手紙 (はがき)
- 2 1 : 3 0 部屋長会
- 2 1 : 4 5 各部屋連絡会
- 2 2 : 0 0 消灯・就寝